2026/10/31

No.264

時の窓

［青年協HP］

※時の窓バックナンバー掲載

秋山新議長からのメッセージ

青年の声で、職場を変える。新しい青年協を作る

青年が自分たちの声で職場と組合を動かしていけるようになること。それを支える青年協であること。これが私が議長として目指すところです。

私の組合活動のきっかけとなったのは東京で行われた、前回の友好祭典でした。全国各地の青年との交流に刺激を受けたのみならず、企画・運営に奔走する青年協役員の姿を見て憧れを抱いたことを覚えています。秋田支部出身であり、青年組合員も自分の他には片手で数えられるほどしかおらず、ある種逼塞していた私にとっては世界が広がる経験でした。

全司法に加入をしているが、活動に参加をしたことはない青年は多くいます。この記事を見ているあなたもそうかもしれません。青年が少ない支部の場合、活動している組合員も年上が多く、参加を躊躇する気持ちはよく分かります。あるいは参加を促す組合員にしても、青年との距離感に苦労し、ともすれば青年をお客さんのように扱ってしまうという事例もあります。

青年協の活動の柱は交流（つながる）・学習（まなぶ）・交渉（職場をよくする）です。その根底にあるのは青年が自分達で決めて、自分達で取り組むという自立的な精神です。この精神を今後の活動を通じて、みなさんに伝えていければと考えています。やらされる活動よりも、自分達でやってみる活動の方がずっと楽しくやりがいのあるものです。

職場に対する不満や要望を言葉にすることは案外難しいものです。仕事をしていくなかで慣れてしまう部分もあります。こんなことを不満に思うのは自分だけかもしれないと不安になることもあるでしょう。しかしここで我慢してしまうと、問題が解決することはありません。そればかりか、悪化することだって珍しいことではありません。職員にとって働きやすい裁判所を作ることなくして、適正迅速な裁判は実現できないと私は思います。不満や要望を言葉にし、声を上げることはより良い裁判所を作るのに必要不可欠なのです。

青年協はオブザーバーを交えた常任委員会での討議や機関討議を経て、最高裁交渉に臨んでいます。皆さんの声をお寄せください。青年協は要求書や追求点といった形で青年の声をまとめあげ、最高裁交渉で伝えていきます。

団結の源は想像力

青年協の活動を通じて様々な地域の青年と関わってきました。結婚のために異動したい人、結婚して異動したが通勤のための新幹線代が支給されない人、若手というだけでデジタル関係の仕事を押し付けられた人、月の残業時間が４５時間を超えないように調整している人、各種手当に不満がある人、人手不足で休暇が取れない人、ここには挙げきれないほどの多種多様な課題がありました。

要求を実現するには団結し声を上げ交渉しなくてはいけません。これは結構大変です。組合活動は昼休みや終業後に行われることが多く、土日に行われることだってあります。負担に感じるのは自然なことです。しかしそうであるならば、今日に至るまで活動を続けてこられたのはなぜでしょうか。私は想像力によるものだと思っています。個別の課題を抱える中においても、他の職員の痛みを想像できる力があるからこそ、団結することができるのです。

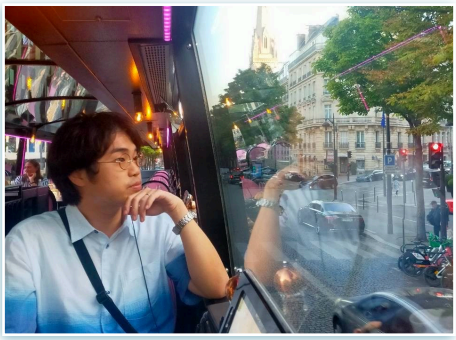
レクリエーションをはじめとした交流活動は、そうした想像力を鍛える絶好の機会だと考えています。各支部、各地連において様々な企画があります。気軽に参加してみてください。青年協は常任委員の派遣などを通じてレクの支援を行うとともに、TUNAGで発信し、活動の更なる発展を支援していきます。

総会で可決された議案に基づいて活動を行い、青年協常任委員とともに活動を牽引していくことをお約束いたします。これからもご協力をよろしくお願いします。

2026年度青年協常任委員紹介

各地区常任の、印象に残っている組合活動や、やってみたいレクを挙げながらの自己紹介です。

議長



青年協議長の秋山雄飛です。

出身支部は秋田で、事務官を１年半、書記官を１年半やって、全司法青年協議会の議長となりました。今は裁判所の仕事は休職して、最高裁の中の全司法本部で組合の仕事をしています。

印象に残っている組合活動は、東北青年の集いです。２０２４年に再開されたこの企画も今年で３年目を迎えました。東北各地から青年があつまる１泊２日のレクで、松島（宮城）、田沢湖（秋田）、飯坂温泉（福島）で行いました。企画運営のメンバーとして関わり、東北の青年が楽しそうに活動する姿を見てやりがいを感じています。また、青年協が地連と協力して、青年の取組を支援する一つのモデルケースでもあると思っています。その意味でも貴重な経験を積むことができました。

妻と旅行に行くのが趣味なので、レク・学習会・大会などで他県に行く際には、妻と来るときはどういうところにいこうかなと考えながら歩いていることが多いです。その関係で、街歩きや観光系のレクが個人的には好きです。企画・運営側としてもレクの準備の負担が少なくて済むという利点もあります。交渉に向けた準備は議長だけ、常任委員だけではできません。全国の青年の力を借りて、青年が働きやすい裁判所を作っていきたいと思います。よろしくお願いします。

なお、写真は新婚旅行でフランスに行った際のものです。パリの名所を巡るバスディナーで素晴らしい時間を過ごしました。

北海道地区担当



名前　石山　竜暉　(いしやま　りゅうき)

出身支部　札幌支部

趣味　じゃがりこ撮影、邦ロック、合気道

自己紹介

地域を代表して組合活動を行うことのやりがい、全国の青年の方々と交流する楽しさに魅了された結果、常任二年目に突入しました。

組合活動の中で最も思い出に残っていることは、私が企画した北海道のレク&労働学校です。自分で考え企画した活動を通して、参加者の皆さんに楽しんでもらえたことが嬉しく、今でも印象に残っています。

今年度の活動においては、私自身27年3月からＣＥ二部生として総研生になりますので、北海道の要望はもちろんのこと、特に総研や書記官試験関係についても貢献できたらと思います。

また、昨年度に訪れられなかった地連エリアに赴き、レクや飲み会でたくさん交流したいと思っています！お会いした際にはぜひよろしくお願いします！！

東北地区担当



名前　和田結衣(わだゆい)

出身支部　岩手支部(今年の3月までは秋田支部)

印象に残っている組合活動

最近のことになりますが、岐阜で行われた定期総会と友好祭典が印象に残っています。鵜飼を見られなかったことは少し残念でしたが、滞在中お腹が空く暇が無いくらいずっと美味しいご飯を食べていました。初めましての方とも仲良くなれましたし、色々な地域の話を聞くことができて楽しかったです。何より、東北地区の常任委員という大役をいただいたことも、忘れられない思い出になりましたね。これから、東北の青年の皆さんの力になれたらと思っていますので、何卒よろしくお願いします！

やってみたいレク

青年の繋がりを大切にしたいと思っているので、青年同士がより仲良くなれるようなレクをできたら良いな、と思っています。東北は全体的に青年が少なく、組合活動に参加する顔ぶれはつい同じになってしまいがちなので、今まで活動に参加していなかった人にもアプローチできるようなレクを考えたいですね。クリスマスパーティーやBBQなんかは楽しそうだなと思います。いいアイディアを思いついた方はぜひ和田までご連絡ください！

写真について

私事ですが、先日結婚式をしました。新車が買えるくらいお金はかかりましたが、思い出はプライスレスですね。
ちなみに、手に持っているぬいぐるみは京都の嵐山で出会った月橋渡(つきはしわたる)君です。



東京地区担当(事務局長)

名前　三富　敦志(みとみ　あつし)
出身支部　長野支部
印象に残っている組合活動
2年前に参加した家裁を考える集会。
各地の現場で家裁を担当する書記官や調査官から組合目線での家族法改正に対する懸念や率直な疑問が意見交換される場でとても勉強になりました。当時総研生だったので、その後配属先が家裁になったこともあり集会に参加してよかったなぁととても印象に残っています。
やってみたいレク
楽しく交流をメインとしながら、労働組合や労働環境について学ぶ機会となるレク。
例えば、昨年度総研生を対象として行った脱出ゲームレクが楽しかったので、そこに組合要素を入れたブラック職場脱出ゲームとか？笑
具体的な内容は詰まってませんが、楽しみながら、労働環境について学んだり、要求につながるような意見交換をできる場ができたらいいなぁと思ってます。

東京地区担当

名前　夫馬 桃佳
出身支部　千葉支部
印象に残っている組合活動
昨年参加した国交青年フォーラムです。
裁判所以外の公務員の方々から、それぞれの職場が抱えている問題や、組合活動への取り組みについて話を聞くことができ、とても勉強になりました。普段なかなか関わる機会のない、異なる職場で働く方々と課題や取り組みを共有できたことが特に印象に残っています。
やってみたいレク・活動
勉強会をやってみたいです。
オンラインやTUNAGを活用して、単発の企画だけではなく、支部を超えて継続的につながりながら、一緒に学んだり意見交換したりできるような取り組みをしてみたいです。





中部地区担当(事務局次長)

本年度より中部地区担当常任を務めさせていただきます、山本明日香です。
出身支部は愛知支部で、印象に残っている組合活動は中部地連で行った青年の祭典『どまつり』です。今後やってみたいレクは、球技大会です。
趣味はピアノとヴァイオリンを弾くことで、特技はバスケットボールをすることです。
自分自身も楽しみながら、全国の青年のみなさんのために活動できたらいいなと思っています。
どうぞ宜しくお願いします！

近畿地区担当

名前　小網 大喜
出身支部　京都支部
印象に残っている組合活動は、近畿地連のBBQです。これまでは参加者として参加していた際に、みんなで集まって楽しめる組合活動の雰囲気がいいなと感じていました。前回はついに企画する側として参加し、実際にみなさんに楽しんでもらえたことが嬉しかったです。参加する側とはまた違った楽しさも感じることができました。
これからも、組合活動を通じて、普段あまり話す機会のない人とも交流でき、みんなが楽しく過ごせるような場をつくっていけたらと思っています。やってみたいレクは水族館です。特に、普段は見ることのできないバックヤードを見学できるような企画など、みんなで楽しめるものを考えてみたいです。
二年目もよろしくお願いします！



中国地区担当



名前　片岡三佳(愛称みかりん)
出身支部　岡山支部
印象に残っている組合活動
いつかの中央行動。その時お会いした調査官さんが、何事も手間暇かけるのが好きなんですよ、と言われていたのが忘れられません。それ以降趣味でも組合活動でも手間暇かけることを大事にするようにしています。
やってみたいレク
釣りには行ったこともないし、やり方もわからないので思いつきですが、みんなで釣りに行くレクをしてみたいです。

自己アピール
趣味は観劇・ライブ・刺繍・編み物・裁縫・旅行。ぬいぐるみが好きで、特にくまのぬいぐるみが好きです。
今年は組合活動を通してもっとたくさんの人に出会いたいですし、私が行動することでどこかの誰かのためになれたらいいなと思っています。皆様お見知り置きの程、どうぞよろしくお願いいたします。

四国地区担当



高知支部所属の田中拓海です。
趣味は旅行で、王道の観光地よりはディープなスポットを巡るのが好きです！
ちなみに最近訪れた中でのオススメは、東京都小平市ふれあい下水道館です。
私が印象に残っている活動は、昨年11月に行われた常任委員会です。私はオブザーバーとして参加しましたが、常任委員の方々のアットホームな雰囲気と、最高裁で直接交渉ができるという点に大きな魅力を感じ、常任委員に立候補するきっかけとなりました。
今後は、支部や地連規模の交流会はもちろん、TUNAGを用いて、各地のオススメ観光地紹介リレーやGPSアート企画のような、離れていても全国の青年層を身近に感じ、誰もが楽しめるレクをやってみたいと考えています！
他の常任委員の方々のパワフルさについていけるか不安ですが、精一杯頑張りたいと思います！どうぞよろしくお願いします！



九州地区担当(副議長)

名前　塚本 凌雅（つかもと りょうが）
出身支部　福岡
印象に残っている組合活動
全部！！
福岡、九州、全国、組合活動を通しての新しい出会いや新しい体験。
採用されてからこれまでを振り返ってみても、日々刺激を受けて成長できていることが 1 番印象に残り続けています🔥
やってみたいレク
組合の話NGレク（内容は問いません。怒られてでもやりたいです）
職場や組合についての知識や歴史を学ぶことも大切ですが、 1 番リアルな声が聞けるのはやっぱり雑談です。
^ - ^
まずは、自分の悩みや要求が実現するという成功体験をすることが実は 1 番の近道なんじゃないかなと思います！
常任2年目は、今までにない型破りな組合活動を 1 つ行うことを目標に頑張っていきます！！
みんなでいい職場環境を作っていきましょう💪

このメンバーで活動していきますので、一年間どうぞよろしくお願いします